



浜宮だより

平成26年2月号
(2014年)
NO. 340号

和歌山市立浜宮小学校



節分・立春



豆まきは家から悪霊や災難の元を追い払う行事

二月三日は節分です。節分は明治のはじめまで使っていた古い暦で立春の前日のことです。季節が移り変わる日のことで、「節」は季節の「節」、「分」は分かれ目の「分」を意味しています。日本には、春夏秋冬の四季がありますが、それぞれの季節の分かれ目の節分は年に4回あるのですが、新年の節分だけが、1年の境ということから特別な意味を持つようになっていわれています。

ところで、この節分の歴史は大変古く、暦もなかった大昔から、わたしたち日本人はすべての生き物が生まれ出る春が年の初めと考えていたようです。そして、中国から暦が伝わった千五百年くらい前から暦の立春が一年の最初の日で、その前日の節分が大晦日と同じ性格をもった年迎えの行事の日になったというわけです。だから今でも、節分を「年越し」と呼ぶ習わしが残っているところもあります。年賀状に「初春」「迎春」などの挨拶のことばを書くのも、立春を新年とした名残が伝えられているものといえます。

節分には豆まきがつきものですね。なぜ、節分に豆まきをするのでしょうか。それは、昔から冬と春の季節の分かれ目の頃は、天候不順も多く、病気になる人が多いと信じられていました。そこで、病気や災害を追い払う行事として豆まきが始まったというわけです。農耕が生活の中心であった時代には、五穀のひとつである大豆に穀物の霊が宿っていて、その霊力で悪霊を退散させることができると人々は信じていました。また、平安時代から、宮中や神社では、節分に邪気を払って福を呼び込むために『追儺式(ついなしき)』と呼ぶ儀式があり、その行事中の『豆うち』の名残が民間の習わしと融合したと考えられています。

また、豆まきには、鬼がつきものです。わたしたちの祖先は、形の見えない、災害・病・飢饉など人間の想像を超えた恐ろしい出来事は鬼の仕業と考えていたため、豆をぶつけていやな鬼を追い払う豆まきの風習となったようです。

また、鬼は鯛の頭と柊のトゲが嫌いなことから、節分に家の戸口において鬼の侵入を防ぐ慣習もあります。

それから、巻き寿司の丸かぶりも節分のイベントです。これは1970年代に大阪の海苔業界のイベントがきっかけになり、九十年代からコンビニで大々的に恵方巻として売り出されたことがブームの元になっているようです。

年中行事は、このように古くからの風習に新しい要素が加わって、形を変えながら次の世代に伝えられていくものです。みなさんのご家庭でも盛大に豆をまいて新しく迎える春に向かって元気に出発する節分をしていただきたいと思います

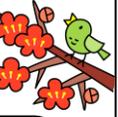


【2月の行事予定】

【校長】 西端 幸信

2	日	長距離選手権大会	16	日	ジュニア駅伝
3	月	学校安全の日 登校指導 安全点検ウィーク	17	月	命の学習2年
4	火	モアレ2次検査	18	火	ふれあいの集い3年
5	水	集団下校訓練 いじめなくそうデー	19	水	クラブ活動最終(4.5.6年)>5限目
6	木	学校保健安全委員会5.6限 学校医・保護者(全学年対象)・6年生児童	24	月	給食費引き落とし 4,000円+10円=4,010円 準備よろしくお祈いします
7	金	平成25年度新入児保護者説明会>14:30~	26	水	学力補充
11	火	-建国記念の日-	27	木	6年お別れ遠足(キッザニア)
12	水	3年社会見学(市立博物館) 委員会活動	【3月】		
13	木	授業参観、懇談会5限目~16時頃	3/4	火	3学期漢字博士検定予定

初めてのアイマスク・点字体験！ ~4年生~



1月28日(火)に4年生が、福祉体験教室を行いました。

アイマスク体験



これは何だ？
これはアイマスク



スプーンは3時、お皿は9時の位置にあるよ。



下へ階段だよ。気を付けて。



自分の名刺ができた！！



点字体験



上手く打てたかなあ。ドキドキ...

